

POLICY MAKERS LAB JOURNAL

vol. 5 (October 2025)

1 **日本の未来を拓く公務員制度改革**

Author: 岸 広大、山本 大地、坂本 雅純

2 **旧企画院のあらましと政策的示唆**

—政策案「日本の未来を拓く公務員制度改革」に寄せて—

Author: 坂本 雅純

3 **子どもが育ち、人口が維持できる自治体を増やす— SDGs 未来都市の制度修正—**

Author: 柳本 友幸

4 **日本での少子化対策の誤解解消のための OECD 出生レポート解説**

Author: Lee Ryo

5 **「人生会議 (ACP)」から「シン・人生会議 (ALP)」へ：
平時からの実施による望ましい生き方の追求と適正な医療提供の両立**

Author: 植野 剛、河野 勝紀、梶谷 泰彦、松川 智彦、十川 麗美、
福村 雄一、平山 貴一、藤川 葵、坂本 雅純

6 **医療機関におけるペイシェントハラスメント抑止に関する現状とあるべき姿に向けた政策案**

Author: 藤川 葵

7 **遺伝情報を健康に活かす社会へ — 遺伝性のがんに対する教育啓発の新たな方向性—**

Author: 十川 麗美、植野 剛、梶谷 泰彦、坂本 雅純

8 **障がいのある子や医療的ケア児の親の雇用創出やきょうだい児支援を実現する政策案**

Author: 中川 悠樹

Policy makers lab Journal vol. 5 発刊に添えて

Policy makers lab (PML) は、世の中を良い方向に変革したいという民間及び官僚の有志が、互いの知識の共有や政策立案に向けた議論を通じて、既存の考え・枠組みにとらわれない政策アイデア集を作るための場として設立されました。

当初4名で出発した PML も、第8期メンバーを迎えて会員約50名となり、会の運営に参加している Managing partner も11名になりました。我々は10年後に、現場に根差した“ミクロ観”と大局的見地に立つ“マクロ観”を両立し且つ洗練された、日本を代表する政策議論コミュニティとなることを目指していきます。

今回発刊できた Policy makers lab Journal vol. 5 では、2025年に実施した、公務員制度改革、少子化対策そしてシン・人生会議(Advance Life Planning:ALP)に関する政策勉強会の成果として取りまとめた政策案や、本会 Managing partner 及び Research fellow 等が現場の問題意識を元に執筆した政策案の、合計8本を収録しています。加えて昨年の冬、我々は日本生存戦略に向けた中間報告を公表することができたことも、昨今の成果の一つです。メンバーの努力により一歩ずつ取組を積み上げられていることを嬉しく思います。

現場の確かな問題意識に根ざし、かつ構造的な課題の解決を志向する。そんな政策案こそが世の中を動かす。この理念の下に、現実と向き合い、本当に意味のある政策はどんなものなのか、考え抜く私たちの歩みをこれからも御覧いただければ幸いです。

2025年10月

Policy makers lab 代表 福岡 功慶